

2018年5月28日

UD ブラウザの HTML モードで漢字等の読み方を指定する方法

中野 泰志 (慶應義塾大学)

1. はじめに

UD ブラウザで自作教材を作成する際、漢字や数式等を指定した読み方で音声読み上げさせたいことがあると思います。例えば、「熊猫」と書いて「パンダ」と読ませたいときや「ml」を「ミリリットル」と読ませたい場合の方法について説明します。

2. 読み方をルビとして表示させる方法

UD ブラウザでは、漢字にルビが振ってあった場合、ルビを読み上げるように設計されています。そのため、以下のように指定すれば、ルビを表示すると同時にルビを読み上げてくれます。

```
<ruby>
  <rb>熊猫</rb>
  <rt>パンダ</rt>
</ruby>
```



パンダ
熊猫

```
<ruby>
  <rb>ml</rb>
  <rt>ミリリットル</rt>
</ruby>
```



ミリリットル
ml

3. ルビは表示させずに、読み方だけを指定する方法

上述の方法では、漢字等に必ずルビが表示されてしまいます。しかし、ルビを画面上に表示しないで読み上げのみに反映させる方法を以下に紹介します。以下に例示した通り、ルビのスタイルを"display:none;"か"visibility:hidden;"にすれば、画面に表示させずに、読み上げのみを指定することが可能です。

```
<ruby>  
  <rb>熊猫</rb>  
  <rt style="display:none;">パンダ</rt>  
</ruby>
```

もしくは

```
<ruby>  
  <rb>熊猫</rb>  
  <rt style="visibility:hidden;">パンダ</rt>  
</ruby>
```



熊猫

以上